

21 世紀兵庫長期ビジョンの点検・評価（平成 27 年度）

「全県ビジョン指標」及び「地域ビジョン指標」を活用し、総合的なビジョンの実現状況や実現に向けた取組を点検・評価する。

I 全県ビジョン指標

全県ビジョンの実現状況及び取組成果を、県民の実感で捉える全体評価と、事業実施主体である県の取組評価の両面から点検・評価する。

(1) 兵庫のゆたかさ指標（全体評価）

- 県民の夢や願いを集約してビジョンで描いた 12 の将来像を「ゆたかさ」の尺度とみなし、県民意識調査（調査対象 5,000 人）を基に、将来像に関する調査項目結果を回答者の属性・地域等により分析し、ビジョンの実現状況を主観的に測る。
- 各将来像ごとに関係する主観的評価を点数化した「ゆたかさ点数」と、その合計による総合点を算出し、県民の総体的な「ゆたかさ」を把握する。

(2) 全県ビジョンフォローアップ指標（県の取組評価）

- 全県ビジョン推進方策の 5 つの行動目標に沿って、12 の将来像の実現状況を総括的に示す目標と県の取組成果や事業量の目標を数値で設定し、ビジョンの取組状況を客観的に測る。

II 地域ビジョン指標

- 地域ビジョンの実現状況や取組を点検・評価する。
- 各地域ビジョンの達成度を測るフォローアップ指標と、地域ならではの魅力や活動成果を共有する指標で構成する。

「21 世紀兵庫長期ビジョン」点検・評価指標（全体構成）

1 全県ビジョン指標

(1) 兵庫のゆたかさ指標

12 の将来像に関する 55 の調査項目（県民意識調査）結果を、回答者の属性、地域等により分析

分析
・補完

(2) 全県ビジョンフォローアップ指標

12 の将来像の実現状況及び県の取組成果を客観的に示す数値目標を、約 1,280 項目設定。5 つの行動目標に沿って体系化

連携・共有

2 地域ビジョン指標

個性ゆたかな地域ビジョンの実現状況を点検・評価。各地域ビジョンの達成度を測るフォローアップ指標や、地域ならではの魅力や活動成果を共有する指標（地域資源の数え上げ、活動成果指標など）から構成

【各指標を用いた点検・評価の結果】

- 1-(1) 兵庫のゆたかさ指標
- 1-(2) 全県ビジョンフォローアップ指標
- 2 地域ビジョン指標

1 全県ビジョン指標による点検・評価

(1) 兵庫のゆたかさ指標

① 兵庫のゆたかさ指標の趣旨

「21世紀兵庫長期ビジョン」では、県民の夢や願いを集約して、多様な「ゆたかさ」にあふれる「12の将来像」を描いている。この12の将来像をゆたかさの尺度とみなし、県民意識調査の結果を基に、全体評価と将来像に関連する調査項目への県民の評価を分析することにより、ビジョンの推進状況を点検・評価する。

② 評価結果の概要

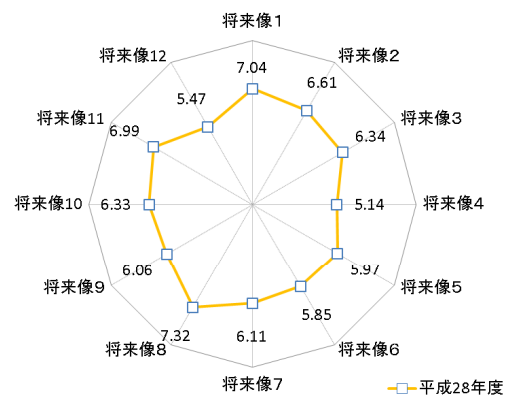
(ア) 全体評価

○「住んでいる地域にこれからも住み続けたい」、「今の生活に満足している」と答えた人は、それぞれ約77%、約73%と昨年度に引き続き比較的高水準となった。

(イ) 将来像の評価

<評価方法>

○調査項目ごとに5段階で得られた回答(1.そう思う～5.そう思わない等)を肯定的なものから5点～1点に点数化し、将来像ごとに平均点を算出のうえ、これを10点満点に換算したものを「ゆたかさ点数」とした。



<評価結果>

○将来像ごとでは、全12の将来像中、8の将来像で10点満点中6点を上回っており、将来像1や将来像8は7点を超過している。

○昨年度と比較すると、6の将来像で点数が上昇している。

兵庫のゆたかさ指標	4つの社会像	12の将来像	H27(a)	H28(b)	(b)-(a)
	創造的 市民社会	1	人と人のつながりで自立と安心を育む	7.06	7.04
2		兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	6.63	6.61	-0.02
3		次代を支え挑戦する人を創る	6.35	6.34	-0.01
しごと 活性社会	4	未来を拓く産業の力を高める	5.17	5.14	-0.03
	5	地域と共に持続する産業を育む	5.91	5.97	+0.06
	6	生きがいにあふれたしごとを創る	5.81	5.85	+0.04
環境 優先社会	7	人と自然が共生する地域を創る	5.59	6.11	+0.52
	8	低炭素で資源を生かす先進地を創る	7.41	7.32	-0.09
	9	災害に強い安全安心な基盤を整える	6.13	6.06	-0.07
多彩な 交流社会	10	地域の交流・持続を支える基盤を整える	6.16	6.33	+0.17
	11	個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	6.74	6.99	+0.25
	12	世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	4.88	5.47	+0.59

将来像1 人と人のつながりで自立と安心を育む

- 「家族とのコミュニケーションがとれている」と答えた人(※)は約87%と高水準を維持。「頼りになる知り合いが近所にいる」と答えた人は約64%と昨年度より約2%増加。「地域で異なる世代の人とつきあいがある」と答えた人は約52%と昨年度と同水準。
- 「治安が良く安心だ」、「地域で安全安心を守る取組が行われている」と答えた人はそれぞれ約82%、約71%と昨年度よりそれぞれ約3%、約2%増加。「高齢者にも暮らしやすい」、「不当な差別がない」と答えた人はそれぞれ約50%、約30%と昨年度と同水準。

将来像2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する

- 「心身ともに健康だ」、「かかりつけ医がいる」と答えた人はそれぞれ約66%、約71%と比較的高水準を維持。
- 「ボランティア活動をしている、してみたい」と答えた人は約38%、「芸術文化に接する機会がある」と答えた人は約39%と昨年度と同水準。

将来像3 次代を支え挑戦する人を創る

- 「子育てしやすい」、「子が伸び伸び育つ」と答えた人は56%、約65%と比較的高水準を維持。
- 「心の豊かさを育む教育が行われている」、「若者が希望を持てる社会だ」と答えた人はそれぞれ約36%、約13%と昨年度と同水準。

将来像4 未来を拓く産業の力を高める

- 「優れた企業があることを知っている」と答えた人は37%と昨年度と同水準。「企業に活気が感じられる」と答えた人は約22%と昨年度より約3%増加。「新事業が始めやすい」と答えた人は約8%と昨年度より約5%減少。

将来像5 地域と共に持続する産業を育む

- 地元や県の「農林水産物を買っている」、「農林水産物は安心だ」と答えた人は、それぞれ70%、約76%と比較的高水準を維持。
- 地域産業の活気について、「農林水産業」は約19%と約5%増加。「サービス業」は約21%と昨年度と同水準。「商店街等」は約21%と約2%増加。「観光」は27%と昨年度より3%減少。

将来像6 生きがいにあふれたしごとを創る

- 「しごとによりがいがある」と答えた人は62%と昨年度と同水準。「しごとと生活の両立ができていいる」と答えた人は約65%と昨年度より約2%減少。
- 「就職や転職がしやすい」、「年齢や性別を問わず働きやすい」と答えた人はそれぞれ約7%、約9%といずれも昨年度同様10%未満。

将来像7 人と自然が共生する地域を創る

- 地域の「自然環境を守るための取組に参加している」、「自然環境は守られている」と答えた人は、それぞれ約31%、約49%と昨年度よりそれぞれ約19%、約4%増加。「自然の生き物とふれあう機会がある」と答えた人は約35%と昨年度より約2%減少。

将来像8 低炭素で資源を生かす先進地を創る

- 「ごみの分別やリサイクルに取り組んでいる」、「日頃から節電に取り組んでいる」と答えた人がそれぞれ約91%、79%と高水準を維持。「製品購入の際、環境に配慮したものを選んでいいる」と答えた人は約62%と昨年度より2%増加。

将来像9 災害に強い安全安心な基盤を整える

- 「災害に備えた話し合いや訓練に参加している」、「災害時の避難所と避難方法を知っている」と答えた人はそれぞれ約26%、約68%と昨年度よりいずれも約3%増加。「家庭で災害に対する自主的な備えをしている」と答えた人は約39%と昨年度と同水準。

将来像10 地域の交流・持続を支える基盤を整える

- 地域の「買い物や通院の利便性」がよいと答えた人は64%と昨年度より約2%増加。「まち並み」、「移動の利便性」がよいと答えた人はそれぞれ約63%、約64%と昨年度よりいずれも約3%増加。「公共交通の利便性」がよいと答えた人は約55%と昨年度と同水準。

将来像11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す

- 「地域に関心がある」と答えた人は約73%と比較的高水準を維持。また、「地域をより良くする活動に参加している」、「愛着や誇りを感じる」、「自慢したい宝がある」と答えた人はそれぞれ約38%、約69%、約53%と昨年度よりそれぞれ約13%、5%、約4%増加。

将来像12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ

- 「海外に出かけたり、海外での生活を経験してみたい」と答えた人は約40%と昨年度より3%増加。
- 「外国人を見かけたり、外国人と接したりする機会が増えている」と答えた人は約41%と昨年度より約13%増加。「外国人が住みやすい」と答えた人は約30%と昨年度より約11%増加。

【全体評価】

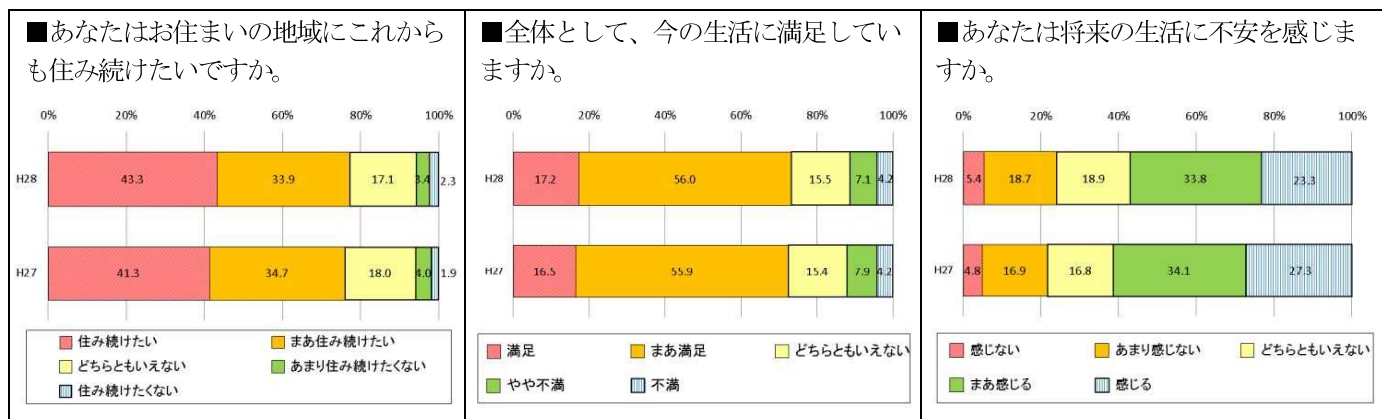
「住んでいる地域にこれからも住み続けたい」、「今の生活に満足している」と答えた人は、それぞれ約77%、約73%と比較的高水準であり、現状に肯定的な人が多い。一方、「将来に不安がある」と答えた人は約57%と昨年度より約5%減少。

※質問に対する回答が肯定的（思う、まあ思う等）であった人を指す。

③ 全体的な「ゆたかさ」の評価について

県民意識調査の質問項目のうち、全体評価にかかる3項目の調査結果をベースに以下のとおり、全体的な「ゆたかさ」について評価を行った。

○全体評価にかかる3項目の調査結果



④ 地域の多様な「ゆたかさ」について

○県民意識調査の結果を基に、各将来像を地域間で相対的に評価し、各地域のもつ多様な特色や強みを抽出した。

地域	調査から浮かび上がった地域の「ゆたかさ」
神戸	国際色豊かで、地元や県内の食物に対し信頼の厚い神戸 ○「外国人と接する機会が増えている」、「外国人にも住みやすい」に加え「地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思う」への回答が多い。
阪神南	生活や交通の基盤が整い、県内のどこへでも移動が便利にしやすい阪神南 ○「買い物や通院に便利」に加え、「公共交通が便利」「県内のどこへでも便利に移動できる」などへの回答が多い。
阪神北	安全安心への取組が活発で、子育てがしやすく、まち並みが整備されている阪神北 ○「住民による登下校時の見守り、夜間パトロールなどの安全安心を守る取組が行われている」、「子育てがしやすい」、「まち並みがきれい」への回答が多い。
東播磨	再生可能エネルギー利用への取組意識が高く、子育てがしやすい東播磨 ○「再生可能エネルギーを利用する取組に参加している」に加え「子育てがしやすい」への回答が多い。
北播磨	優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があり、かかりつけ医の機能が充実した北播磨 ○「優れた製品・技術・ブランド力をもった企業がある」に加え、「かかりつけの医者がある」への回答が多い。
中播磨	訪問客の増加などで商店街に活気が感じられ、地域の宝も豊かな中播磨 ○「観光などの訪問客が増えている」、「商店街に活気が感じられる」に加え、「地域には自慢したい宝がある」への回答が多い。
西播磨	地域に愛着や誇りを感じ、災害へ備えた活動が活発な西播磨 ○「住んでいる地域に愛着や誇りを感じる」、「災害に備えた話し合いや訓練に参加している」「災害時の避難所と避難方法を知っている」への回答が多い。
但馬	自然とふれあうことができ、防災への取組意識が高い但馬 ○「自然の生き物（動物・植物）とふれあう機会がある」、「災害に備えた話し合いや訓練に参加している」「災害時の避難所と避難方法を知っている」への回答が多い。
丹波	地域活動への関心が高く、地元や県内の食物に対し信頼の厚い丹波 ○「地域活動に参加している、またはしてみたい」、「地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思う」への回答が多い。
淡路	「農と食」が充実し、しごとへのやりがいを感じられる淡路 ○「地元や県内でとれた農林水産物を買っている」、「農林水産業に活気が感じられる」に加え、「しごとへのやりがいを感じる」への回答が多い。

【「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査項目一覧】

将来像 (項目数)	将来像の実現状況の 把握に必要な要素	質問項目
1 人と人の つながりで 自立と安心 を育む (8)	家族のつながり	・ あなたは、家族とのコミュニケーションがとれていますか。(電話などを含み、家族との同居・別居を問いません。)
	地域のつながり	・ あなたには、頼りになる知り合いが近所にいますか。 ・ お住まいの地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか。
	地域の生活の安全	・ お住まいの地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。 ・ お住まいの地域では、住民による登下校時の見守り、夜間パトロールや街灯整備などの安全安心を守る取組が行われていると思いますか。
	ユニバーサルな社会	・ お住まいの地域は、高齢者にも暮らしやすいと思いますか。 ・ お住まいの地域は、障害のある人にも暮らしやすいと思いますか。 ・ 不当な差別がない社会だと思いますか。
2 兵庫らしい 健康で充実 した生涯を 送れる社会 を実現する (5)	心身の健康	・ あなたは、心身ともに健康であると感じますか。
	医療の充実	・ あなたには、かかりつけの医師がいますか。
	学び、芸術文化 による生きがい	・ あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。 ・ お住まいの市・町では、芸術文化に接する機会があると思いますか。
	社会の一員として の生きがい	・ あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。
3 次代を支え 挑戦する人 を創る (4)	若者にとっての希望	・ 若者が希望を持てる社会だと思いますか。
	子育て・子育て環境の 充実	・ お住まいの地域は、子育てがしやすいと思いますか。 ・ お住まいの地域の子どもは、伸び伸びと育っていると思いますか。
	心のゆたかさを育む 教育の充実	・ お住まいの地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われていると思いますか。
4 未来を拓く 産業の力を 高める (3)	地域の産業力	・ 商売、事業を新たに始めやすい環境になっていると思いますか。 ・ お住まいの市・町には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。
	地域の企業の活気	・ お住まいの市・町の企業には活気が感じられると思いますか。
5 地域と共に 持続する 産業を育む(6)	観光などによる 地域のにぎわい	・ お住まいの市・町では、観光などの訪問客が増えていると思いますか。
	地域の農林水産業 の活気	・ 地元や県内の農林水産業に、活気が感じられると思いますか。
	地元・県産農林水産物 への信頼	・ あなたは、地元や県内でとれた農林水産物を買っていますか。 ・ 地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思いますか。
	地域の生活産業 の活気	・ お住まいの市・町では、生活の不便さを補うサービス産業が増えていると思いますか。 ・ お住まいの市・町の駅前や商店街に、活気が感じられると思いますか。
6 生きがいに あふれた しごとを 創る (4)	一人ひとりのしごと 環境の充実	・ あなたは、自分のしごとにやりがいを感じますか。 ・ あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか。
	働きやすい社会環境	・ 自分にあつた職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。 ・ 年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っていると思いますか。

将来像 (項目数)	将来像の実現状況の 把握に必要な要素	質問項目
7 人と自然が 共生する 地域を創る (3)	地域の自然環境	・ お住まいの市・町の自然環境は守られていると思いますか。
	自然の生き物と ふれあう機会	・ お住まいの市・町では、自然の生き物（動物・植物）とふれあう機会があると思いますか。
	自然環境を守る 取組	・ あなたは、山林や川、海などの自然環境を守るための取組に参加していますか、または参加したいと思いますか。
8 低炭素で 資源を生かす 先進地を創る (4)	再生可能エネルギー の普及	・ あなたは、太陽光など「再生可能エネルギー」を利用する取組に参加していますか、または参加したいと思いますか。
	省資源の取組	・ あなたは、ごみの分別やリサイクルに取り組んでいますか。 ・ あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいますか。
	省エネルギーの取組	・ あなたは、日頃から節電に取り組んでいますか。
9 災害に強い 安全安心な 基盤を整える (4)	地域防災力を高める 「共助」の取組	・ お住まいの地域の、災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思いますか。 ・ あなたは、お住まいの地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加していますか。
	命を守る「自助」 の取組	・ あなたは、災害時の避難所と避難方法を知っていますか。 ・ あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか。
10 地域の 交流・持続を支 える基盤を整 える(4)	生活・交通基盤の充実	・ お住まいの地域は、買い物や通院に便利であると思いますか。 ・ お住まいの市・町の公共交通は便利であると思いますか。 ・ お住まいの市・町は、県内のどこへでも便利に移動できますか。
	まち並みの充実	・ お住まいの地域のまち並みはきれいだと思いますか。
11 個性を 生かした 地域の自立と 地域間連携で 元気を 生み出す(4)	地域への関心	・ あなたは、お住まいの地域のことに関心がありますか。 ・ あなたは、地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。
	地域への誇り、愛着	・ お住まいの市・町には、自慢したい地域の「宝」（風景や産物、文化など）がありますか。 ・ あなたは、お住まいの地域に愛着や誇りを感じますか。
12 世界との 交流を兵庫 の未来へ 結ぶ(3)	地域での国際交流 の機会	・ あなたは、外国人を見かけたり、外国人と接したりする機会が増えていると思いますか。
	地域での多文化共生 の実現	・ お住まいの市・町は、外国人にも住みやすくなっていると思いますか。
	海外への意欲	・ あなたは、海外に出かけたり、海外での生活を経験したりしてみたいですか。
全体評価 (3)		・ あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。 ・ あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。 ・ あなたは、お住まいの地域にこれからも住み続けたいですか。

《参考》「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査の概要

県民一人ひとりの生活の実感や地域への評価について、55項目からなるアンケート調査を実施。

(平成14年度から毎年度実施)

◇調査対象：兵庫県内に居住する満20歳以上の男女

◇標本数：5,000人(住民基本台帳から無作為抽出(層化抽出))

◇調査方法：郵送(平成28年6月2日～7月1日実施)

(2) 全県ビジョンフォローアップ指標

(1) 「全県ビジョンフォローアップ指標」の趣旨

平成25～29年度の5年間に多様な主体が共に取り組む行動指針である「全県ビジョン推進方策(前期)」(以下、「推進方策」という)に基づき、推進方策の5つの行動目標に沿って体系化した約1,280の指標により、毎年度の進捗状況を点検・評価し、ビジョンの実現に向けた取組の充実を図る。

(2) 評価結果の概要

① 評価の方法

平成29年度の到達目標を100%とし、24年度実績をベースに、各指標の25年度から29年度の各年度に想定される到達割合(以下、想定到達割合)を設定。年度ごとに全指標、推進方策の行動目標別の想定到達割合の平均を算出し、取組実績と比較して進捗状況进行评估。

行 動 目 標	指標数	推進方策 開始前	推進方策期間における 各年度想定到達割合の平均				
		【H24】	【H25】	【H26】	【H27】	【H28】	【H29】
全 体	1,283	67.4%	74.0%	78.4%	86.0%	93.2%	100%
1 「ふるさと」をつくる	304	68.4%	74.4%	79.0%	86.2%	93.3%	100%
2 いきいき暮らす	389	62.7%	68.9%	75.5%	84.2%	92.2%	100%
3 資源を生かし躍進する	267	72.7%	79.5%	83.1%	89.3%	94.8%	100%
4 リスクに備える	161	72.8%	78.8%	80.2%	87.1%	94.1%	100%
5 環境・エネルギーを支える	162	61.3%	71.1%	74.1%	83.0%	91.9%	100%

② 評価の結果

平成27年度は、全指標の想定到達割合の平均86.0%に対し、実績の平均は92.2%であり、6.2%上回った。

		H27 想定到達割合の平均 (a)	H27 実績の平均 (b)	(b)-(a)
全 体		86.0%	92.2%	6.2%
行動目標別	1 「ふるさと」をつくる	86.2%	89.5%	3.3%
	2 いきいき暮らす	84.2%	89.0%	4.8%
	3 資源を生かし躍進する	89.3%	106.5%	17.2%
	4 リスクに備える	87.1%	86.5%	-0.6%
	5 環境・エネルギーを支える	83.0%	86.0%	3.0%
(参考)将来像別	1 人と人のつながりで自立と安心を育む	86.3%	88.1%	1.8%
	2 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する	85.3%	88.9%	3.6%
	3 次代を支え挑戦する人を創る	91.0%	94.2%	3.2%
	4 未来を拓く産業の力を高める	90.2%	114.2%	24.0%
	5 地域と共に持続する産業を育む	84.5%	101.2%	16.7%
	6 生きがいにあふれたしごとを創る	78.0%	92.8%	14.8%
	7 人と自然が共生する地域を創る	82.2%	85.7%	3.5%
	8 低炭素で資源を生かす先進地を創る	84.3%	86.5%	2.2%
	9 災害に強い安全安心な基盤を整える	85.7%	85.5%	-0.2%
	10 地域の交流・持続を支える基盤を整える	86.0%	85.7%	-0.3%
	11 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す	84.8%	89.2%	4.4%
	12 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ	93.7%	108.9%	15.2%

全県ビジョンフォローアップ指標(例)

行動目標 1 「ふるさと」をつくる

～生まれ育つ人はもとより、学ぶ人、働く人、訪れる人にとっても夢と愛着の持てる「ふるさと」をつくる～

将来像	県の取組	指標の概要	推進方策開始前(H24)の実績値	H29年度目標値	H27年度想定到達値	H27年度実績値	推進方策開始前(H24)の達成割合	H27年度想定到達割合(a)	H27年度達成割合(b)	(b)-(a)
[将来像1] 人と人のつながりで自立と安心を育む ～世代を越えた家族・地域のつながり再生～	ひょうご出会い支援事業による出会い・結婚支援	ひょうご出会い・結婚支援事業によるお見合い開催数	3,965回	4,000回	3,986	4,915	99.1%	99.7%	122.9%	23.2%
	しごとと生活のバランスの推進	ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言登録企業数(累計)	-	1,000社	700	1,138	-	70.0%	113.8%	43.8%
[将来像3] 次代を支え挑戦する人を創る ～ふるさとへの愛着、社会で生きる力を育む～	ひょうご学力向上推進プロジェクトなど、学力向上方策の充実	反復学習のための学習タイムの週4回以上の実施割合	小学校100% 中学校100%	小学校100% 中学校100%	小学校100% 中学校100%	小学校100% 中学校100%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	地域が支える学校づくりの推進	保護者以外の地域住民のオープンスクール参加者数	98,229人	106,000人	102,892	118,192	92.7%	97.1%	111.5%	14.4%
[将来像10] 地域の交流・持続を支える基盤を整える ～地域を支える参画と協働のしくみづくり～	ふるさとづくり青年隊事業の実施	「ふるさとづくり青年隊」への参加青年数	-	400人	200	318	-	50.0%	79.5%	29.5%
	県民ボランティア活動の支援	NPO法人等向けボランティア基金助成事業の件数	40件(H22)	50件	46	51	80.0%	92.0%	102.0%	10.0%
[将来像11] 個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す ～地域資源の発見・発信、地域特性を生かした交流拡大～	中山間地域等直接支払制度の活用による集团的かつ持続可能な体制づくり	集落営農組織を組織化している中山間地域等直接支払制度実施集落数(累計)	208集落	220集落	215	225	94.5%	97.7%	102.3%	4.5%
	地域の自立に向けた主体的な取組の支援	「がんばる地域」交流・自立応援事業の実施地域数(累計)	-	100地域	60	72	-	60.0%	72.0%	12.0%

行動目標 2 いきいき暮らす

～一人ひとりの健康・生きがい・しごとづくりを応援し、誰もがいきいき暮らせる社会をつくる～

将来像	県の取組	指標の概要	推進方策開始前(H24)の実績値	H29年度目標値	H27年度想定到達値	H27年度実績値	推進方策開始前(H24)の達成割合	H27年度想定到達割合(a)	H27年度達成割合(b)	(b)-(a)
[将来像1] 人と人のつながりで自立と安心を育む ～様々な主体が連携した子育て支援、防犯など暮らしの安全・安心の確保～	多様なニーズに対応する保育サービスの充実	保育所・認定こども園等の定員増加数(累計)	-	10,000人	8,000	13,390	-	80.0%	133.9%	53.9%
	自殺対策の総合的推進	いのちとこころのサポーター養成数(累計)	115人	500人	340	798	23.0%	68.0%	159.6%	91.6%
	住民参加による安全まちづくりの推進	SOSキャッチ電話相談による適切な対応機関へのつなぎ件数(累計)	-	2,850件	1,650	1,753	-	57.9%	61.5%	3.6%
[将来像2] 兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する ～医療・福祉・介護サービスの充実などの生きがいづくり～	健康づくり活動の推進	食の健康協力店(累計)	7,004店	8,250店	7,752	7,776	84.9%	94.0%	94.3%	0.3%
	医師、看護職員等の確保対策の推進	自治医大等におけるへき地勤務医師の養成(大学入学人数)	18人	20人	20	20	90.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	LSAを配置する地域サポート型特養の推進	地域サポート型施設(特養等)推進事業による認定数(累計)	-	72箇所	44	44	-	61.1%	61.1%	0.0%
[将来像6] 生きがいにあふれたしごとを創る ～多様な働き方の推進による高齢者、女性、若者の活躍促進～	女性の就業支援	男女共同参画センターの「女性就業いきいき応援事業」による再就職応援セミナー等参加人数(累計)	2,513人	3,500人	3,105	4,387	71.8%	88.7%	125.3%	36.6%
	高齢者の社会参加、生きがい就業の促進	生きがいしごとサポートセンターの支援等による団塊世代や高齢者の就業人数(累計)	-	1,250人	675	816	-	54.0%	65.3%	11.3%
	若年者就業チャレンジプログラム事業の推進	短期職場体験就業事業、大学生インターンシップ推進事業、ひょうご若者就労支援プログラム等による就業体験者数(累計)	500人	2,500人	1,500	1,971	20.0%	60.0%	78.8%	18.8%
	障害者の雇用促進	障害者の雇用に配慮した特例子会社の設立支援数(累計)	15社	20社	18	20	75.0%	90.0%	100.0%	10.0%

行動目標 3 資源を生かし躍進する

～多彩な人材や、高度な科学技術など多様な地域資源を生かし、内外で躍進する兵庫経済をつくる～

将来像	県の取組	指標の概要	推進方策開始前(H24)の実績値	H29年度目標値	H27年度想定到達値	H27年度実績値	推進方策開始前(H24)の達成割合	H27年度想定到達割合(a)	H27年度達成割合(b)	(b)-(a)
[将来像3] 次代を支え挑戦する人を創る ～グローバルに活躍できる人材の育成～	高校生の海外留学や海外交流の推進	外国語指導助手（ALT）の1学級あたりの年間授業時間数	21時間	30時間以上	26.0	30.2	70.0%	86.7%	100.7%	14.0%
[将来像4] 未来を拓く産業の力を高める ～成長産業の集積やオンリーワン技術の創出～	スーパーコンピュータの産業利用への支援	産業界専用のFOCUSスパコンを利用した研究開発企業数	98社	170社	140	160	57.6%	82.4%	94.1%	11.8%
	県内企業の海外事業展開の支援	中小企業の海外展開可能性調査支援件数	—	25件	25	27	—	100.0%	108.0%	8.0%
	国内外企業の誘致（産業集積条例等に基づく企業立地の促進）	企業立地件数	120件	140件	140	178	85.7%	100.0%	127.1%	27.1%
[将来像5] 地域とともに持続する産業を育む ～ものづくり、観光産業の推進、農林水産業の振興、生活充実産業の振興～	地場産業の新技术新商品海外展開支援、ブランド力強化支援、地域企業市場開拓支援	地場産業ブランド力強化・海外展開支援事業による支援件数	—	8件	8	9	—	100.0%	112.5%	12.5%
	地域資源をテーマにした産業ツーリズムの実施	産業ツーリズム等施設コース数（累計）	295施設コース	320施設コース	310	319	92.2%	96.9%	99.7%	2.8%
	ひょうご農林水産物ブランド戦略の推進	ブランド戦略策定産地数（累計）	24産地	31産地	27	34	77.4%	87.1%	109.7%	22.6%
[将来像12] 世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ ～アジアの人材拠点づくりや経済・産業が一体で成長する交流圏づくり、多文化共生のまちづくりの推進～	外国人研究者や技術者の受入促進	国際経済交流テクニカルビジット受入人数（累計）	801人	1,350人	1,130	1,511	59.3%	83.7%	111.9%	28.2%
	観光プロモーション等による幅広い海外からの来訪者誘致	訪日教育旅行学校交流受入人数	1,115人	1,200人	1,166	1,731	92.9%	97.2%	144.3%	47.1%

行動目標 4 リスクに備える

～様々な自然災害に対し、充実した社会基盤と地域ぐるみの自助・共助・公助で備え、「いのち」を守る～

将来像	県の取組	指標の概要	推進方策開始前(H24)の実績値	H29年度目標値	H27年度想定到達値	H27年度実績値	推進方策開始前(H24)の達成割合	H27年度想定到達割合(a)	H27年度達成割合(b)	(b)-(a)
[将来像9] 災害に強い安全安心な基盤を整える ～災害や危機に強い安全安心な地域づくり～	住宅の耐震化	わが家の耐震改修促進事業の補助実施市町数	24市町	41市町	34	41	58.5%	82.9%	100.0%	17.1%
	災害に強い森づくりの推進	里山防災林整備面積（累計）	365ha	2,024ha	1,459	1,499	18.0%	72.1%	74.1%	2.0%
	防災に関する知識・技術を習得した防災リーダー、防災の担い手の育成	「ひょうご防災リーダー」の養成数（累計）	1,406人	2,000人	1,760	2,025	70.3%	88.0%	101.3%	13.3%
[将来像10] 地域の交流・持続を支える基盤を整える ～さまざまな主体の活発な活動を支える持続する兵庫の基盤を整える～	既存ストックの有効活用	空き家活用支援事業による改修件数（累計：H25～）	—	166件	66	71	—	39.8%	42.8%	3.0%
	生活交通バスへの支援	乗合バスの輸送人員	236百万人（H23）	現状以上	236	243（H26）	100.0%	100.0%	103.0%	3.0%

行動目標 5 環境・エネルギーを支える

～暮らしから産業まで資源循環のしくみを創り、豊かな自然、エネルギーの安心を支える～

将来像	県の取組	指標の概要	推進方策開始前(H24)の実績値	H29年度目標値	H27年度想定到達値	H27年度実績値	推進方策開始前(H24)の達成割合	H27年度想定到達割合(a)	H27年度達成割合(b)	(b)-(a)
[将来像7] 人と自然が共生する地域を創る ～自然の恵みを有効に活用できる持続可能な関係づくり～	「新ひょうごの森づくり」の推進	里山林整備面積（累計）	19,935ha	24,200ha	22,494	23,557	82.4%	93.0%	97.3%	4.4%
	森林ボランティア活動促進事業の推進	森林ボランティアリーダー数（累計）	587人	800人	700	712	73.4%	87.5%	89.0%	1.5%
	野生動物の保護管理の推進	野生動物育成林整備面積（累計）	1,358ha	3,012ha	2,406	2,664	45.1%	79.9%	88.4%	8.6%
[将来像8] 低炭素で資源を生かす先進地を創る ～低炭素で環境負荷の低い社会構造の確立～	県施設への太陽光発電設備の整備拡大	県立学校における太陽光発電導入校の割合	52.6%	85%（131校）	72%（111校）	74.7%（115校）	61.9%	84.7%	87.9%	3.2%
	容器包装リサイクルの推進	容器包装リサイクル法対象10品目の分別収集に取り組んでいる市町の割合	78.0%	95.5%	86.5%	97.6%	81.7%	90.6%	102.2%	11.6%

2 地域ビジョン指標による点検・評価

(1) フォローアップ指標

項目	神戸県民センター	阪神南県民センター	阪神北県民局	東播磨県民局	北播磨県民局
概要	地域ビジョンの夢提案の柱立てに沿って、県民意識調査に基づく主観指標と、統計値等に基づく客観指標の組合せで設定	地域ビジョンで掲げる4つの行動目標の柱立てに沿って、県民意識調査に基づく主観指標と統計値等に基づく客観指標の組合せで設定	地域ビジョンで掲げる4つの行動目標に沿って、県民意識調査に基づく主観指標と統計データ等に基づく客観指標の組合せで設定	地域ビジョンで掲げる「4つのまち」の中の4つの将来像(計16)ごとに、県民意識調査に基づく主観指標と統計調査等に基づく客観指標の組合せで設定	地域ビジョンに掲げる5つの地域像ごとに設定されている18の具体的な取組目標に沿って、主観指標、客観指標等の組合せで設定
柱立て	夢提案を7つの提案に分類	行動目標1~4、総合評価項目	行動目標1~4、総合評価項目	「4つのまち」ごとの4つの将来像(計16)	「5つの地域像」、18の取組目標
指標数	41	91	90	183	65
指標例	<p>■主観指標(25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域をより良くしたり盛り上げたりする活動に参加している ○住んでいる地域の子どものほのびと育っている ○身近な地域で、外国人との交流の機会がある ○地元や県内でとれた農水産物等を買っている ○近郊農業(市民農園、イチゴ狩り等)を体験する機会がある ○六甲山系を身近に感じる機会(山登り、イベント、六甲山の施設利用等)がある ○住んでいる地域に「神戸らしさ」を醸し出す場所がある <p>■客観指標(16)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり防犯グループ結成数 ○外国人登録者数 ○楽農生活(アグリライフ)交流人口 ○観光客入込数 	<p>■主観指標(57)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「この1年の間に、月1回以上芸術文化活動を行ったことがある」など独自質問(4項目) ○住んでいる地域は子育てがしやすい ○ごみの分別リサイクルに取り組んでいる ○住んでいる地域の駅前や商店街に活気が感じられる <p>■客観指標(34)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定非営利活動法人年間認証数 ○市町国民健康保険特定健診受診率 ○まちづくり防犯グループカバー率 ○観光客入込数 	<p>■主観指標(56)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体として、今の生活に満足している ○住んでいる地域のことに関心がある ○住んでいる地域は子育てがしやすいと思う ○自然環境を守るための取組に参加している ○自慢したい地域の「宝」がある ○北摂の里山に関する項目(3項目) <p>■客観指標(34)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定非営利活動法人認証数 ○市町国民健康保険特定健診受診率 ○1人1日当たりのゴミ排出量 ○都市農業ファンクラブ会員数 ○里山に係る指標(3項目) 	<p>■主観指標(44)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域では、子育てがしやすいと思う ○住んでいる地域の子どもの伸び伸びと育っている ○ごみの分別リサイクルに取り組んでいる ○地元や県内でとれた農水産物を買っている <p>■客観指標(139)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1万人あたりの刑法犯認知件数 ○東播磨生活創造センターのくかこむ倶楽部登録数 ○池干しをしているため池の数 ○製造品出荷額 	<p>■主観指標(48)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域に、観光などの訪問客が増えていると思う ○住んでいる地域は、県内のどこへでも便利に移動できると思う ○住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う ○住んでいる地域に、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う ○地元や県内でとれた農水産物は安心だと思ふ <p>■客観指標(15)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光客入込数 ○まちづくり防犯グループの組織率 ○国県指定文化財の件数 ○ひょうご安心ブランド農産物の生産面積 <p>■参考指標(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢化率 ○子どもの数(15歳未満)
評価方法	各指標について、原則、平成23年(度)を基準として、最新年と比較し、地域ビジョンの実現状況を把握する。	各指標の達成状況を、H22の数値や全県の変動割合との比較により点数化して、行動目標毎に評価する。	各指標について、前年度数値や全県値と比較し、地域の強みや課題を確認する。	16の将来像の実現に向け、各年度における実現度合いを、全体的な傾向の変化等に注目することにより、定性的に把握、共有する。	5つの地域像ごとに、主観指標を中心に、基準年の値、全県値と比較することにより、地域の特性や課題を確認する。
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・基準年との比較では、比較可能な40項目のうち26項目(65%)が向上(昨年度58.3%)しており、地域ビジョンが描く将来像に向けて、順調に取り組まれていると評価できる。 ・7つの分類では、「自立社会のしくみ・まちづくりのしくみ」、「グローバルな魅力づくり」は、対前年比・全県比ともに高く、将来像の実現に向けた市民社会のあり方、地域づくりについての意識の高まりや多文化共生社会の一層の推進がうかがえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総括としては、地域に対する愛着度や生活への満足度が、ビジョン改訂前(H22)に比べて高くなっていること、全県の数値よりも高いことから、地域ビジョンが描く将来像に向けて、着実に進んでいると評価している。 ・個別の取組では、「芸術文化・スポーツの振興」や「地域づくり活動の促進」など14つの区分で、9つの区分(64.3%)は、「概ね順調」、5つの区分(35.7%)は、「努力が必要」との結果となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育てがしやすい」「高齢者・障害のある人にも暮らしやすい」「まち並みはきれいだ」「治安がよく、安心して暮らせる」と思う人の割合も県下で、暮らしやすさ、生活環境面での評価が高い。 ・総合的項目では、「全体として今の生活に満足している」とする人の割合は、昨年度に引き続き全県1位で、非常に住みやすい地域であることがうかがえる。 ・一方で、「ボランティアなどで社会のために活動している、又はしてみたい」とする人の割合は全県最下位であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「住んでいる地域のことに関心がある人の割合」や「住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合」が基準年(H22)と比較すると大きく増加傾向にあるのは、ビジョン活動をはじめとした様々な活動の効果であることがうかがえる。しかし、実際に地域活動に参加している人の割合や、地域に誇りや愛着を感じる人の割合は全県の中でも低い。地域活動に参加してもらうための仕組みや、地域の魅力をもっと幅広く周知し、多くの方に気づいてもらう仕掛けが重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域像「交流が広がる」については、「公共交通が便利だと思う割合」をはじめ、他地域と比べ総じて低い割合にとどまっている。 ・「文化が開花」については、全県値と大きな差はないものの、地域への愛着やふるさと意識が高い傾向にある。 ・「元気な産業が興る」については、全県と比べても「自分のしごとにやりがいを感じると思う人の割合」が高まるなど、地場産業や農業の活性化への意識が高まる傾向にある。

項目	中播磨県民センター	西播磨県民局	但馬県民局	丹波県民局	淡路県民局
概要	地域ビジョンで掲げる 16 の将来像の柱立てに沿って、県民意識調査に基づく主観指標を設定。さらに、シンボルプロジェクトである銀の馬車道関連の客観指標を設定。また、各将来像に関連する統計値を現況把握のための補足指標として設定	地域ビジョンで掲げる 4 つの夢、25 項目の将来像ごとに、県民意識調査に基づく主観指標を中心に設定	但馬の地域力を示すことのできる客観的な指標と主観的な指標を抽出・選定・整理した指標群を設定。さらに、シンボルとなるいくつかの指標を取り上げ、よりわかりやすく共有できる指標を設定	地域ビジョンがめざす 5 つの将来像実現のために定めた 15 の取組方向に沿って、県民意識調査に基づく主観指標と統計データや各種調査結果に基づく客観指標の組合せで設定	地域ビジョンで掲げる 4 つの実践目標ごとに、県民意識調査に基づく主観指標と統計データに基づく客観指標の組合せで設定
柱立て	16 の将来像	4 つの夢、25 項目の将来像	4 つの行動目標、3 つの構成要素	5 つの将来像、15 の取組方向	4 つの実践目標、全体評価項目
指標数	34	延べ 109	175	129	153
指標例	<p>■主観指標(32)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域は子育てがしやすいと思う ○住んでいる地域は治安が良く、安心して暮らせると思う ○ごみの分別やりサイクルに取り組んでいる ○自慢したい地域の宝がある <p>■客観指標(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○銀の馬車道関連事業年間入込客数 ○銀の馬車道関連商品数 <p>■補足指標(96)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○延長保育実施箇所数 ○まちづくり防犯グループ結成数 ○再生利用率(一般廃棄物) ○国県指定文化財の件数 	<p>■主観指標(延べ 102)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民意識調査(93)・西播磨独自調査(9) <p>【人の輪社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○異なる世代とつきあいがある ○住んでいる地域に愛着や誇りを感じる ○「出る杭大会」を知っている <p>【安全安心社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時の避難所と避難場所を知っている ○住んでいる地域にこれからも住み続けたい <p>【環境王国】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然環境を守るための取組みに参加している ○地元や県内の農林水産業に活気を感じる <p>【きらきら西播磨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自慢したい地域の「宝」があると思う ○播磨科学公園都市によく行く <p>■客観指標(延べ 7)：西播磨独自の客観指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○姫新線利用者数、SPring-8 の年間見学者数 	<p>■シンボル指標(24)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行動目標(4)×構成要素(3)×2(主観・客観) ○地域の異なる世代の人とつきあいがある(人づくり) ○観光客入込数(産業づくり) ○野生コウノトリペア数(誇りづくり) ○地元や県内でとれた農林水産物は安心だと思(安心づくり) <p>■補足指標(151)</p> <ul style="list-style-type: none"> シンボル指標以外で既存の統計値や独自の調査データを活用して設定 	<p>■主観指標(54)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住んでいる地域に誇りや愛着を感じる ○丹波地域の魅力が地域の内外にうまく情報発信されていると思う ○地元や県内でとれた農林水産物を買っている ○地域の子どもは伸び伸びと育っていると思う ○住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっていると思う <p>■客観指標(75)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○恐竜化石関連施設への来訪者数 ○田舎暮らし相談者数 ○栗新植面積 ○丹波 O B 大学受講者数 ○ひょうご防災リーダー養成者数 	<p>■主観指標(56)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目的を持って学んでいるものがある ○地元や県内でとれた農林水産物を買っている ○住んでいる地域の自然環境は守られていると思う ○住んでいる地域のことに関心がある <p>■客観指標(93)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県立高齢者大学講座の受講者数 ○図書館の貸出密度 ○県民の週 1 回以上のスポーツ実施率 <p>■補足指標(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体として、今の生活に満足している
評価方法	年度数値と前年度数値および全県値を比較し、全体、4 つの夢毎に上回った項目数、下回った項目数を確認。中播磨地域ビジョン委員の意見を踏まえ、地域によさと課題を検証する。	全県値との比較において 1%以上乖離している項目数や、前年度値との比較において 1%以上変動があった項目数を把握し、地域ビジョンの実現状況を評価する。	指標について、行動目標毎に 3 つの構成要素を設定。その構成要素毎に客観的な指標と主観的な指標を各 1 つ定め、シンボル指標(計 2 4 指標)として設定する。また、シンボル指標については、平成 29 年度の到達目標「目指そう値」を設定して、年度毎に現状値を確認し、平成 29 年度の到達に向けて県民局として出来ることを検討する。	ビジョン改訂前の平成 22 年度を基準年とし、最新年との数値を比較。地域ビジョンがめざす 5 つの将来像ごとに上向き、下向きの項目数を把握し実現状況を評価する。また、主観指標について、全県値と比較することで、地域の「強み」や「課題」を把握する。	淡路地域ビジョンに掲げる「経済」「社会」「環境」およびそれらの「調和」の 4 つの側面ごとに適切な複数の指標を選定し、それぞれの経年的な変化を観察することで、淡路地域の強みや課題、淡路島民の意識や社会の状況を把握する。
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度値との比較では、上昇項目 13、下降項目 14 とほぼ同数であったが、前々年度値との比較では、上昇項目 20 と下降項目を 8 項目上回っていることから、地域ビジョンの実現に向けた取組は、概ね順調に進んでいる。 ・4 つの夢別では、「安全安心中播磨」の指標で、半数以上の項目で上昇しており良好に推移している。 ・「元氣交流中播磨」の指標のうち、地域活性化の 3 項目が県内 1 位であった。歴史文化遺産など豊富な地域資源を活用した取組が、まちの賑わいにつながっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全県値比で 1%以上高い項目は 93 項目中 11 項目(11.8%)にとどまるものの、前年度値比で 1%以上上昇した項目は 109 項目中 32 項目(29.4%)を数えることから、地域ビジョンの実現に向けた取組は概ね順調に進んでいるといえる。 ・特に、交流推進分野では 68%の項目で前年度値を 1%以上上回り、地域の魅力の認識・発信に向けた様々な取組の高い効果が評価できる。 ・他方、生活の利便性については、概ね全県値を下回り地域の課題といえる。この対策として姫新線の利用促進を行っており、本年度には 34 年ぶりに年間 300 万人乗車を達成するなど、一定の改善効果が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボル指標について、向上した指標が 16 項目、低下した指標が 7 項目、変化のなかった(基礎データの更新がなかったものを含み)指標が 1 項目となっており、地域ビジョン実現に向けた取組は、概ね進んでいる。 ・「産業づくり」項目では全項目が基準年を上回った。 ・「誇りづくり」項目では、「住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合」や、「自慢したい地域の「宝」(風景や名所)」があるとと思う人の割合」が基準年に比べ大きく上昇しており、ビジョン委員の取組の効果が、夢但馬 2014 の成果が出てきていると言える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基準年との比較では、比較可能な 124 項目のうち 61 項目(49.2%)が向上、47 項目(37.9%)が低下、16 項目(12.9%)が横ばいで、将来像実現に向けた取組が概ね進んでいる。 ・将来像「安全安心」について、健康・医療や防災にかかる項目が向上する一方で、生活の利便性は県平均を下回っており、地域の課題ととらえられる。 ・将来像「自立」について、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している人の割合が県内で最も高く、地域の強みととらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主観的指標を全県結果と比較すると、地域の経済循環、既存産業の振興、新産業の創造の経済分野は全県の調査結果を上回っているが、それ以外の社会分野、環境分野、「経済」「社会」「環境」の調和は全て全県結果を下回っている。 ・他地域と比較して特徴的なこととしては、地元の農林水産物に対する評価、観光等の訪問客の増加に関する割合は高く、地域の強みととらえられる。一方で、地域住民による安全安心の取組、まち並みの美しさ、交通の利便性などについては評価が低く、地域の課題ととらえられる。

(2) 地域独自指標

項目	神戸県民センター	阪神南県民センター	阪神北県民局	東播磨県民局	北播磨県民局
概要	都市と豊かな自然が共生する神戸の魅力について、数え上げを実施	地域ビジョン委員会活動グループの活動成果を測るための活動成果指標(活動グループごとに活動結果・今後の方向性を自己評価・検証)を設定	地域ビジョン委員会活動グループの活動成果を測るための活動成果指標(実践活動グループごとに2年間の活動状況について自己評価)を設定	地域ビジョン委員会重点行動プランの活動成果の指標(実践活動プランごとに2年間の活動状況について自己評価・目標、実績、課題検証等)を設定	地域の重点的な取組等の状況を表す指標を設定
指標数	6項目	5活動評価シート	6活動評価シート	16プラン	6項目
指標例	○外国籍・在日外国人による行事・イベント(春節祭等)の数 ○神戸の農・水産物を購入できる直売所の数 ○近郊農業を体験できる場所の数 ○六甲山の魅力(自然との共生)を楽しむことができるもの・場所の数 ○近代歴史文化遺産と呼ぶことができる施設等(建物・運河・隧道・疎水)の数 ○神戸ブランドの数	○ほっとかれへんグループ(中高年の地域活動の参加促進) ○芸術文化活動グループ(芸術文化の振興) ○コミュニティ夢の小槌グループ(世代間コミュニケーションの活性化) ○自然と共生するまちづくりグループ(阪神間の豊かな自然を生かしたまちづくり) ○あにあんクリエイティブグループ(阪神南地域の資源を活かしたイベントによるにぎわい創出)	○LOVEジェネグループ(多世代交流) ○結グループ(多文化交流) ○にこたん阪神北グループ(子育て支援) ○里山・まち山・里川グループ(エコツアー推進) ○ニューツーリズムグループ(ツーリズム振興) ○Cool area 阪神北グループ(地域の魅力発信)	○法華山谷川からの“防災・減災”&“自主防災会”の連携 ○職業人と語ろう(小学生の職業体験) ○ネットワークで地域連携支援活動(ボランティア神戸) ○水辺に学ぶプロジェクト ○東播磨ものづくり探訪会 ○東播磨 農業の夢と創造 ○論語に学ぶ など	○ひょうごアドプト参加団体数 ○北はりま絆ネット参画医療機関数 ○「企業の森づくり」協定件数 ○一日当たりの一般ゴミ排出量 ○有効求人倍率(西脇公共職業安定所管内分) ○山田錦作付面積
評価方法	地域の魅力を数え上げ、魅力を再認識する過程を重視する。	「阪神市民文化社会ビジョン」の行動目標に記載されている「主な取組方向」に合致する項目およびその活動結果について評価する。	地域ビジョン委員会活動グループの活動成果を測るため、定型の評価様式により実践活動グループごとに活動成果を自己評価する。	地域ビジョン委員会で策定した16の重点行動プランに基づく取組について、目標・実績などに照らし、達成状況の把握・評価、課題検証を行い、今後の活動方針を考える。	地域の重点的な取組等の状況を表す指標を設定し、基準年の値等と比較する。
評価結果	各グループの実践活動を通じて、地域の魅力を発見、再認識した。その結果、各指標は増加傾向にあり、概ね良好に推移している。	活動グループごとに活動内容を自己評価・検証した結果、各グループは概ね所期の目的を達成することができ、今後のビジョン委員会活動の質向上に繋げることができた。	グループごとで活動の頻度に濃淡があるものの、概ね当初の事業計画を達成することができ、ビジョン委員会活動の質向上に繋げることができた。	16の重点行動プランの担い手である、各実践活動グループが、主観的に活動実績を評価・検証を行った。その内容については、ビジョン委員会でも共有し、全体として活動の方向性をフォローアップしている。	「北はりま絆ネット参画医療機関数」がH24の31件から103件に、「山田錦作付面積」がH22の2,920haから4,430haになるなど、全ての項目について、概ね良好に推移している。
項目	中播磨県民センター	西播磨県民局	但馬県民局	丹波県民局	淡路県民局
概要	「B級グルメ」「祭り」「ロケ地」の3項目で地域の魅力数え上げと情報発信を実施	西播磨地域の各市町の良いところについて、「観る」「味」「さわる(体験する)」「きく」「香り」の五感を中心に数え上げを実施	手作り指標の取組として、地域の良いところや地域の自慢を数え上げ指標にする取組(但馬お宝100選の取組)や但馬夢テーブル委員会の実践活動の成果・効果を指標で測る取組を実施	地域ビジョン委員会の活動成果等を測る指標(8つの実践活動グループの活動にかかる課題や行動・目標を明確にするため、個々の実践活動の成果を測る「アウトプット指標」、活動により生じる地域の変化をとらえる「アウトカム指標」)を設定	地域資源の数え上げを実施(島外の人に勧めたい食、歴史・文化、景観、地域資源を活かした生業について)および淡路独自の指標の設定
指標数	3項目	6項目	5項目	17項目	4項目
指標例	○B級グルメ(79) ：アーモンドトースト、どべら(ぜんざい) ○祭り(224) ：とんぼ祭り、虫送り ○ロケ地(179) ：姫路城、廣峯神社	○観る(34)：ペーロン祭、坂越町並、岩塊流 ○味(34)：揖保の糸、鹿肉、ホルモン焼きうどん ○さわる(体験する)(25)：SPRING-8、赤穂義士祭、かかし祭り、カヌー(音水湖) ○きく(17)：三木露風の赤とんぼ(童謡)、赤穂国際音楽祭、モリアオガエル ○香り(18)：造船の町、醤油、ゆず、酒蔵 ○その他(22)：森林セラピー、古民家再生	但馬お宝100選 (応募総数10,624件から投票で選定) ○自然(27)：玄武洞・但馬御火浦 ○人工景観(20)：竹田城跡 ○文化(24)：大杉ざんご踊り ○人物(25)：植村直己 ○ゆるキャラ(4)：玄武岩の玄さん	(アウトプット指標9・アウトカム指標8) ○実施した交流イベントや講演会等の参加人数 ○紙芝居などの啓発活動実施回数 ○活動がきっかけで有機農業に関心を持ったり、農業や家庭菜園を始めた人の数 ○Iターン者など、丹波地域外の人を受け入れやすい環境だと感じる人の割合 など	○食・・・・・・(暫定21→56) ○歴史・文化・・・(暫定18→51) ○景観・・・・・・(暫定17→63) ○生業・・・・・・(暫定16→41) 島外の人に勧めたい食については、タコやレタス等の一次産品のほか、淡路島牛井等の加工品や美福鍋等の伝統料理等の意見が寄せられた。
評価方法	地域の魅力を数え上げ、魅力を再認識し、共有する過程を重視する。	数え上げの数が増加し、地域の強みを浮き彫りにすることができたかどうかにより評価する。	但馬お宝100選の取組や但馬夢テーブル委員会の実践活動の進捗状況の評価する。	指標の数値から各実践活動グループの活動実績、効果などを確認し、それぞれの活動の成果や課題を把握する。	地域資源の数え上げ等はイベント的に行うこととしているほか、淡路独自の項目について、経年的な変化を観察する。
評価結果	数え上げた地域の魅力のほか、埋もれた地域の魅力を活用した地域活性化の取組や活動している人をフェイスブック、情報誌やフォーラムで紹介し、地域の魅力の再認識と発信に取り組むことができた。	地域の隠れた魅力を、社会のニーズに応じて発見し、数え上げを順調に行えた。その結果、地域の活性化につながりうる観光資源の認識など、地域の強みを浮き彫りにすることができたといえる。また、発見した魅力をfacebookや情報誌で発信し、魅力の共有に向けた活動も実施した。	但馬お宝100選を平成25年7月公表し、地域の魅力の数え上げにより、地域の魅力の再認識と活性化に取り組むことができた。また、地域の魅力を踏まえ、「但馬夢テーブル委員会」で、お菓子の神様「田道間守命」など、地域の宝を活かした実践活動を実施できた。	平成26年度から2年間、第7期委員が実践活動を行い、各グループそれぞれに特色ある事業を展開した。実践活動の結果として、一定の成果を上げたと言える。(アウトプット指標)。アウトカム指標についても、半分以上の項目で数値が上昇しており、継続して地域に働きかけて行く必要性が感じられる。	平成24年度の地域夢会議で地域資源の数え上げを実施した。また、淡路独自の項目である「県立高齢者大学講座の受講者数」、「いきいき百歳体操実施箇所数」、「農業参入の企業等法人数」、「放置竹林対策実施面積」、「再生可能エネルギー排出量」などは増加傾向にあり、概ね良好に推移している。